

# 令和5年度琴清苑事業計画・収支予算(抜粋)

## 基本方針

前々年度、前年度と続いた新型コロナウイルス感染症は今年度5月から2類から5類への引き下げにより社会的に通常の生活へとシフトが変わってまいります。社会的弱者が多く生活している高齢者施設においても寄せる波に対し、利用者の生活を守るといった点に留意しながら社会との繋がりを重視しつつ感染症対策を引き続き継続していき、安心安全な生活が送れるように対応してまいります。

法人内で特に重点目標とされた高齢者権利擁護と虐待防止の徹底を推進してまいります。各種ハラスメント対策を周知徹底し、施設内外の研修参加や会議等において指導を徹底し、予防対策をとり法令順守していく体制を構築してまいります。

昨年以來、西多摩地域で起きている入所待機者の激減問題により各施設が入所の定員割れや稼働率の低下状態が続いております。当苑においても入所待機者は年間を通じてほとんどおらず、申し込みして直ぐに入所に至るケースが非常に多くなっております。年度の目標の稼働率の達成が安定した運営の第一歩となることを鑑みて、今年度は稼働率が向上する様な対策を講じ、目標達成できるように対応してまいります。

### 1 重点目標

#### (1) 高齢者権利擁護と虐待防止の徹底

- ・法人内でマニュアルや指導方法を共有し、高齢者権利擁護を周知して現場レベルで各自が意味を把握して就労していけるように指導していく。
- ・虐待防止委員会を毎月開催し、各部署に年間を通じて権利擁護と虐待防止の徹底が守られるように周知していく。
- ・通常の社会活動を再開し、施設と社会が繋がり、利用者と社会の繋がりが順調に行えるように努めてまいります。

#### (2) 法人の理念である「心の福祉」のさらなる実践

- ・自己決定が進められるような援助を提供し、身体援助のみでなく利用者が歩んできた人生や心 に寄り添い、その人にあった個別の対応を進めてまいります。
- ・チームワークを強化しながら専門職としてのプロ意識の徹底を図り、質の高いサービスを提供してまいります。

#### (3) 安定して施設運営の確立

- ・通年をとおした運営実績に基づき、職員も意識して支出の節約につとめ、安定した運営に参加していきます。指導してまいります。
- ・利用稼働率を意識した入所を進め、安定した収入を確保してまいります。

### 2 地域福祉サービス計画

#### (1) 災害時の相互援助協定の整備

自然災害や感染症発生時の給食の相互援助協定を順守して災害等に備えてまいります。

#### (2) 大規模災害対策の強化

自然災害発生時に福祉避難所として地域に対して協力し、行政と連携を図り、災害発生時には二次避難所として施設を提供します。BCPを見直し、訓練も行ってまいります。

### 3 年間施設整備計画

備品の購入を抑え、数年にわたり経費が掛からない様にしております。

詳細は事業計画書を一読ください。

| 資金収支計算書(当初予算)        |             |
|----------------------|-------------|
| 勘定科目                 | 琴清苑会計       |
| 事業活動収入計              | 419,525,000 |
| 事業活動支出計              | 405,921,000 |
| 事業活動資金収支差額 ( - )     | 13,604,000  |
| 施設整備等収入計             | 0           |
| 施設整備等支出計             | 9,704,000   |
| 施設整備等資金収支差額 ( - )    | -9,704,000  |
| その他の活動による収入計         | 2,400,000   |
| その他の活動による支出計         | 6,300,000   |
| その他の活動資金収支差額 ( - )   | -3,900,000  |
| 予備費支出                | 0           |
| 当期資金収支差額合計 ( + + - ) | 0           |
| 前期末支払資金残高            | 163,367,507 |
| 当期末支払資金残高 ( + )      | 163,367,507 |